

# Hot Line

ホット

ライン

2012

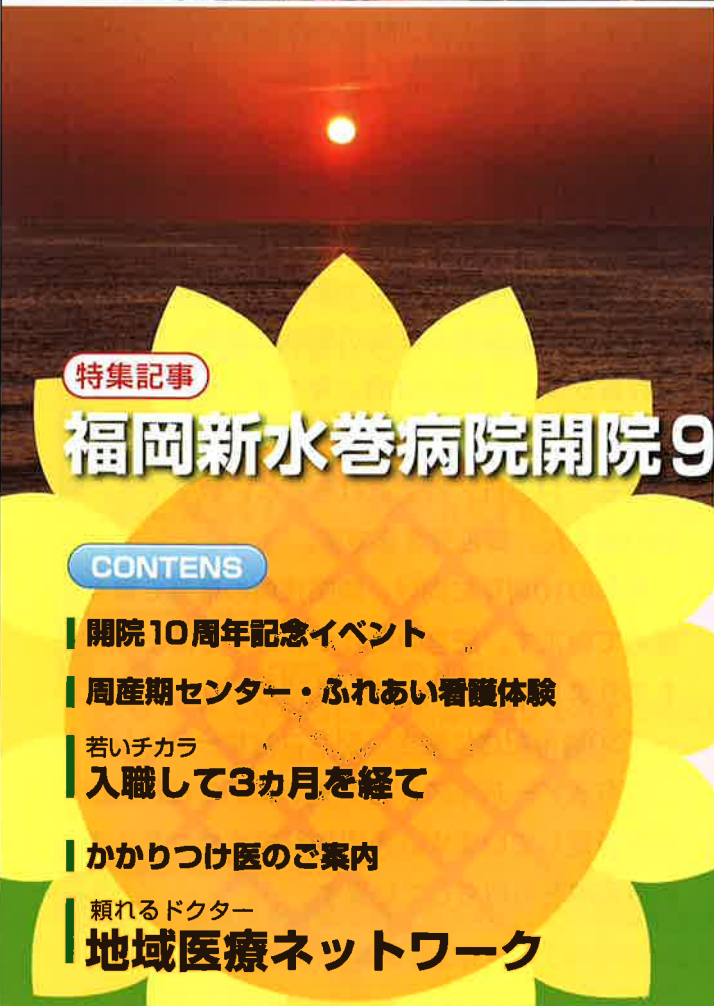
8月発行

ご自由に  
お持ち下さい。

20

社会医療法人財団 池友会  
福岡新水巻病院

FUKUOKA SHINMIZUMAKI HOSPITAL INFORMATION



特集記事

## 福岡新水巻病院開院9周年

CONTENS

- 開院10周年記念イベント
- 周産期センター・ふれあい看護体験
- 若いチカラ  
入職して3か月を経て
- かかりつけ医のご案内
- 頼れるドクター  
地域医療ネットワーク





# 開院9周年を迎えて

福岡新水巻病院 院長 藤井 茂



平成15年6月1日に当院は開院しました。早いもので9年が経ちました。

開院当初は、果たしてうまく運営ができるのか、患者さんは来てくれるのか、職員は集まってもうまく定着し病院のために尽くしてくれるのか、また仲良くやっていけるのか等、考えたらきりが無いほどの不安を抱えながらのスタートでした。6月1日の9時に開院の予定でしたが、8時30分に、初の全体朝礼の開始と同時にちょっと早まった感の救急車の連絡が入り、いろいろなことが取り越し苦労になるだろうと感じた瞬間でした。

開院当初のかんりの職員が今でも働いてくれており、これも当院の大きな強みです。特に医局の部長が1人を除いて全員残っているのは驚異的としか言えません。皆が自分の骨をうずめる場所として頑張っている良い証拠です。医師数も開院時17名であったのが、現在52名まで増え、職員総数も280人が680人となりました。開院当初から「職員はみな家族である」と言い続けてきましたが、その当時珍しかったその表現も、最近ではよく巷で耳にします。でも当院は開院当初からやってきた歴史と伝統ができており、それが大きな成果を上げていることは間違いありません。職員数も増えており、新しい職員にそのことを強く伝えていくことが非常に大事だと感じています。1人1人の職員がみな家族であり、強い絆を持って、皆が成長することこそ病院を良くする秘訣です。そこには学問も必要だし、技術の向上だけでなく、

人が人を診るといふ病院特有の大きな使命感、達成感を持つことが必要です。そのことが個々の全人的教育につながり、それぞれの大きな成功、敷いては病院の発展につながると思います。親が子供の面倒をみるように先輩職員、役職者が下の面倒を、やさしく見守り、導くことこそ真の家族の愛情と考えます。

「院長のひとりごと」のような文章になってきましたが、私の考える院長業とはこんなことなのでしょう。（過去の「院長のひとりごと」は病院のホームページに掲載しています。）

当院はDPC (Diagnosis Procedure Combination) 参入病院であり、いわゆる急性期病院はDPCでの保険請求をします。従来の出来高払いではなく、疾患別の保険点数が決まっており、救急加算等の調整係数で、大きく収支が変わります。当院は救急件数が多く、約5200件/年です。病床数が212床ですから、すさまじい回転率となり、平均在院日数も、11.0日/月でこれもすごい数字です。職員の皆さん、御苦労さまです。

来年の10周年に向け、開院式典の準備も着々と進めています。記念講演会がいいのではとの意見もありましたが、私の強い希望もあり、蒲池グループ30周年記念に続き、記念コンサートにしました。有名アーティストとギタリストの松原正樹さんを予定しています。入場無料ですのでたくさんの御来場をお待ちしています。

# 開院10周年記念イベント

コンサート  
開始予定  
16:00~

開催予定日：平成25年6月2日(日)

場所：アルモニーサンク北九州ソレイユホール(旧九州厚生年金会館)  
内容：有名アーティストとギタリスト松原正樹バンドによるコンサート  
料金：入場無料



## 日経ヘルスケア 6月号に掲載されました!!

当院は厚生労働省より高度な医療機能を有する病院の評価指標となる「DPC 病院Ⅲ群・機能評価係数Ⅱ」の数値が高い民間病院として、**全国22位**(公立・公的病院含むと全国53位)、**福岡県では2位**と評価されました。その内容が、今回日経ヘルスケア6月号に掲載されました。

Q DPC(DPC/PDPS)とは？

A 入院費用の計算方法で、従来の「出来高払い方式」とは異なり、患者様の病気、病態をもとに、決められた1日当たりの定額の医療費を計算する「包括支払方式」の事です。

Q 病院群とは？

A I群 …… 大学病院本院(80病院)  
II群 …… 大学病院に準じた診療機能を有する病院(90病院)  
III群 …… その他の急性期病院群(1335病院)  
当院はこのIII群に該当します。

Q 機能評価係数Ⅱとは？

A 地域貢献度等を数値に表したもので、この数値が大きい病院の方が高度な医療機能を有し、地域医療に貢献しているとみなされます。





## 福岡新水巻病院周産期センター

周産期センターは平成19年5月1日に開院し、5年が経過しました。

この5年間で様々な新生児とその家族との出会いがありました。

奇跡のようないのちの輝きに魅せられる一方で、どうしても救命できない生命もありました。生命のともし火は消えても、いのちは消えることなく、残された家族の傍らで家族を支えてくれることもありました。そのような日々の中、〇〇〇〇さんは22週4日、緊急帝王切開により440gの体重で生まれ、6月24日2歳の誕生日を迎えました。笑顔がとてもかわいい女の子です。周産期センターで生まれた多くのいのちが、この笑顔を支えています。

周産期センター長 白川 嘉継



折尾高等学校 廣瀬 裕美



今日のふれあい看護体験を通じて学んだことは、看護師は医療だけに携わるだけではなく、患者さんとのコミュニケーションをとることで、心のケアをするということも大切なことだということを知ることができました。

私は、あまり病気をしたことがなくて、患者さん側の気持ちを、あまり体験したことがなかったのですが、今回の看護体験で看護師さんの話の中や行動の中で、患者さん側の気持ちや立場をものすごく考えていて、本当に「すごい」という言葉しか浮かんできませんでした。4階病棟の案内をしてもらっている時に、担当の看護師さんが壁にイスがあるのを見つけて「危ない」と言って、元の場所にイスを戻していました。なぜ危ないか私はすぐ分からなかったのですが、その壁には手すりが付いていました。どんなに小さなことでも患者さんへの気づかいは絶対に忘れてはいけないのだなと思いました。実際に患者さんの手を洗ってあげる時に、緊張してしまって患者さんに自分から話かけることができずでした。でも患者さんの気持ちよさそうな表情が見れて嬉しかったです。

今回のふれあい看護体験で、看護師の仕事について知らなかったことが知れたり、看護師さんの貴重なお話を聞いて、ますます看護師になりたいという気持ちが強くなりました。看護師になるということは決して楽な道りではないけど自分の夢を叶えるためや、今も病気で苦しんでいる人の心の支えになるために頑張りたいと思います。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。この看護体験で学んだことを忘れずに、これから頑張っていきます。

## 福岡水巻看護助産学校



新年度が始まってから早くも4ヶ月が過ぎようとしています。

7月からは看護学科の1年生、助産学科の学生も実習がスタートします。学生全員がそれぞれの到達目標に向けて演習や学習に奮闘する毎日です。その合間を縫って看護学科では宿泊研修やスポーツ大会を行い、体を動かしてリフレッシュ！また助産学科ではテレビ取材があるなど・・・日々いろいろなニュースでいっぱいです！

学校説明会も随時行っています。当日は元気な学生がエスコートします！学校にも遊びに来ませんか？お待ちしております！

事務部主任 松崎 裕子



## 若いチカラ 入職して3ヶ月を経て



看護部 ICU  
岩尾 衣里加

ICUに入職し毎日緊張していますが、先輩方に指導頂きながら毎日過ごしています。

看護技術も先輩方に教えて頂き今では1人でできる技術も増えました。この3ヶ月間、覚えることに必死で業務におわれ、患者様への配慮にかけていたなと感じることが出来た経験がありました。ICU入院中の患者様は入浴ができずタオル清拭を行い、またトイレでの排泄ができず床上排泄の方がほとんどです。その環境の中で少しでも患者様のストレスの緩和ができるように関わる事も大切だと思いました。ICUは様々な疾患を学べ、看護技術も学べるだけでなく、患者様への配慮のことをカンファレンスで話し合うなど、たくさんのことを学べる環境です。重症な患者様も多く、意思疎通が難しい患者様もいますが、今回のように患者様への配慮ができるようにこれから活かしていきたいです。そして、患者様の立場に立った看護ができるように頑張っていきたいと思っています。



看護部 ICU  
森部 駿彦

私はICUに入職しました。早いことで3ヶ月が経ちました。初めは集中治療室ということで、ついていけない事、分からない事が多く上手く仕事が出来ていませんでした。しかし、先輩方が優しく指導してくださった事や教育プログラムが充実しており、職場、チーム、プリセプターと周りからのフォローが受けられる環境にあることから、技術、知識の修得が出来るようになりました。私自身、患者様に出来る看護が少しずつ増えていくのを実感しています。現在、3ヶ月が経ちICUで患者様を2名担当することになりました。技術と知識を身につけながら、業務を行い、日々ステップアップしています。大変な部分もありますが、良い環境で学ぶことができている為、今も楽しく仕事できています。これからも福岡新水巻病院で楽しく働きたいと思っています。



看護部 4階病棟  
堀口 杏

入職して3ヶ月が過ぎました。入職したばかりの頃は、毎日が新しい体験で溢れ、緊張の連続でした。プリセプターを始め、病棟の先輩方は1つ1つの業務を丁寧に指導して下さいました。採血やルートキープの練習の際には腕を貸して下さい、コツなども教えて下さいました。私達新人職員が仕事をしやすいような場面でフォローして下さい、また疑問や不安を聞いて表出できるような環境を造って下さっているの新しい技術や業務を行う際もとても心強いです。沢山失敗しましたが、同じ失敗を繰り返さないようにアドバイスもして頂けるので、学び多い日々を送ることができています。幅広い知識や確実な技術が必要とされ、大変に思うこともありますが、学生の頃とは違う看護の喜びややりがいを感じることもあります。忙しい業務の中でも、患者様の安全と安楽を常に考え、これからも笑顔で明るく頑張っていきたいです。



## My Home Doctor

## かかりつけ医をお持ちですか？

## 身近な医師（かかりつけ医）を持ちましょう。

毎日の健康管理や日頃の診察を行ってくれる身近なお医者さんを「かかりつけ医」と言います。ご家族で「かかりつけ医」を決めておくちょっとした風邪・ケガ(打撲)等の際に、「かかりつけ医」は大変便利です。

急な病気はもちろん、健康、医学、習慣のこと、些細なことでも気にせず気軽に相談できる「かかりつけ医」を持つことが大切です。

普段は健康だから…。引っ越して来たばかりでなにもわからない…。そんな方でも大丈夫。

「かかりつけ医」を持つには、普段からのお付き合いが大切。あなたのことをよく知ってもらい、必要な時には専門医に紹介してくれる。あなたの健康状態・持病などを話し合える「かかりつけ医」を持つことが大切なことです。

## Point.1 かかりつけ医のメリット

- ・動線が短く待時間が比較的かからず、じっくり診察してもらえる。
- ・症状の安定した慢性疾患や生活習慣病の治療・管理をしてもらえる。
- ・入院・検査の必要場合は、適切な病院・専門医を紹介してくれる。
- ・自分の病状・病歴、健康状態を把握しているので、もしもの時に素早い対応をしてもらえる。
- ・日頃の健康面のアドバイスをしてもらえる。

## Point.2 病院へは「かかりつけ医」の紹介で受診

- ・入院・検査・高度な治療が必要な場合は、「かかりつけ医」に紹介状を書いてもらい、症状にあった適切な診療科を紹介してもらいましょう。
- ・「かかりつけ医」の紹介状を持参して診察するとスムーズに受診することができます。



福岡新水巻病院では、近隣の病院やクリニックとの医療連携を推進する為、当院に受診される皆様に（かかりつけ医）をお持ちになるようお勧めしています。普段はお近くの（かかりつけ医）を。そして必要な場合には……福岡新水巻病院をどうぞ！！

福岡新水巻病院ではかかりつけ医MAPリーフレットを配布しています。



※リーフレットに記載されている医療機関を受診する場合は、各自にて診療・休診など確認後、受診するようにしてください。（急なお休み、診療体制の変更があるかもしれません。）

福岡新水巻病院周辺の地域医療をささえる地域密着型医療施設のご紹介コーナー。

頼れる  
ドクター!!

かかりつけMAP

## 地域医療ネットワーク

## かつき脳外科 整形外科

## ◆ 医院の特徴・特色を教えてください ◆

昭和51年2月に前院長が開院以来、直方や八幡西区、中間、水巻地区からも多くの患者様にご来院頂いております。

MR・CT・脳波・血管脈波や骨密度測定器を有し原則的に初診当日に検査ができるようにしています。それによって早期発見が可能となり、新水巻病院をはじめとする総合病院と連携してより高度な医療をより早く提供する事を目指しております。脳卒中を起こされた患者様の再発予防管理や、すでに骨折されたもしくはその危険性が高い骨粗鬆症の患者様の治療にも力を入れております。



脳神経外科  
院長 香月 裕志 先生



整形外科  
副院長 永島 雅人 先生

## ● 休日の過ごし方・趣味など ●



診療後、ヤフードームに駆けつけ、ホークスの応援をしています。2年連続の日本一！まだあきらめていません。



▲受付



▲MRI装置



▲スタッフのみなさん

## ◆ 福岡新水巻病院との連携について ◆

くも膜下出血や重症頭部外傷など緊急性を要する際にも普段より密接な情報交換を図っているため、スムーズな連携や対応が可能となっております。

## ◆ 読者の方へ一言 ◆

当院は地域の「かかりつけ医」また、「痛みやしびれ、めまいや物忘れといった症状をまずご相談頂く窓口」をモットーとしています。些細な症状でもお気軽にご相談ください。

医療法人 裕和  
かつき脳外科 整形外科

〒822-0001 福岡県直方市感田 415  
TEL 0949-26-7777

	月	火	水	木	金	土	日
8:30～12:00	○	○	○	○	○	○	—
13:30～17:00	○	○	○	—	○	—	—

木曜午後・土曜午後 日曜日は休診です。



## 新水巻病院野球部

私ども福岡新水巻病院野球部（チーム名 ENRYU）は藤井院長を始め医局・看護部・医療技術部・事務部合わせて総勢30名で構成されています。主に北九州メディカルリーグを主戦場としており、2年前は36チーム中で4位と好成績を収めました。昨年はあまり良い成績ではありましたが、とにかく「楽しい野球」をモットーに笑顔の絶えないチームです。何より他職種の交流の場として有意義な時間をみんなで過ごせています。今年は6月末現

在で2勝2敗1分けと全くの五分の成績です。これから巻き返し「楽しく勝つ野球」という最大の目標に向かって一致団結して頑張ります。是非応援を宜しくお願い致します。

医事課 伊東

